

農業委員会だより



第48号 R6.3発行

編集発行

与謝野町農業委員会
広報編集委員会

〒629-2498
与謝郡与謝野町字加悦433番地
(加悦庁舎2階)

TEL : 0772 - 43 - 9023 (直通)



春の訪れを告げる梅の蕾



色鮮やかなチューリップの花

【目 次】

地域計画の話し合いが本格化	2
丹後産コシヒカリおいしいお米コンテスト	2
第7回京のプレミアム米コンテスト	2
令和5年 農地情報	3
女性農業者へのインタビュー	4
京都府農業士認定式	4
編集後記	4

地域計画の話し合いが本格化

令和5年4月に地域計画の策定が法定化されたことにより、各地域での話し合いが本格化しています。その中で、耕作者の高齢化や後継者不足、所有者が自分の農地の将来を考えるための意識向上等の課題が浮き彫りとなっています。今後、地域の皆様で話し合いを継続することが持続可能な地域農業の実現に向けて必要不可欠になりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



明石地区



市場地区

丹後産コシヒカリおいしいお米コンテスト

丹後米改良協会が主催する2023年度「丹後産コシヒカリおいしいお米コンテスト」が開催され、外観・食味審査の部で伊達正将さん(石川)が最優秀賞、西原正樹さん(与謝)が優秀賞、(株)AGRIST(石川)が努力賞、また、ほ場審査の部で小谷安博さん(後野)が最優秀賞を受賞されました。コンテストは、生産者相互の研鑽を図るとともに、管内各地域の特性に適した良食味米生産技術の普及と定着により「丹後産コシヒカリ」の品質向上を図ることを目的として実施されています。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



第7回京のプレミアム米コンテスト

京都府が主催の第7回「京のプレミアム米」コンテストで、伊達良一さん(石川)が「京の豆っこ米」で入賞されました。本コンテストは、生産者の米づくりに対する意欲を醸成し、おいしいお米の生産を広くPRし、京のプレミアム米としてブランド力向上を目的として、米のおいしさを審査するものです。伊達さんは長年、京の豆っこ米の栽培をはじめとした環境に配慮した農業だけでなく、地道な分析に基づいて品質にこだわった農産物づくりに取り組まっています。今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



伊達 良一さん



全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。1週間の農政の動きや、現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みを幅広く伝え、担い手の皆様の経営発展に役立つ新聞です。購読を希望される方は農業委員会へお問い合わせください。

■発行 毎週金曜日 ■購読料 月額700円(税・送料込)

令和5年 農地情報

◎賃借料

物納	区分	平均	最高	最低	件数
	町内全域	25kg／10a	30kg／10a	0kg／10a	126

現金	区分	平均	最高	最低	件数
	町内全域	4,300円／10a	5,000円／10a	0円／10a	103

- *令和5年1月から令和5年12月までに農地法及び農業経営基盤強化促進法により締結(公告)された賃借料を集計しています。(特殊な取引(高額)に係るデータは除く)
- *必ずお互いで話し合い、納得できる賃借料を決めてください。

◎農作業請負料金

区分	参考価格 (機械使用料込・オペレーター料込・税別)	
	整形地	不整形地
荒起こし	10,000円／10a	12,000円／10a
切り替えし	7,000円／10a	8,400円／10a
代かき	11,000円／10a	13,200円／10a
田植え (苗・農薬・肥料別)	(肥料散布無) 8,000円／10a (肥料散布込) 9,000円／10a	(肥料散布無) 9,600円／10a (肥料散布込) 10,800円／10a
コンバイン刈	25,000円／10a	30,000円／10a
合計	61,000円／10a～62,000円／10a	73,200円／10a～74,400円／10a
乾燥・調製	1,250円／30kg 1,500円／30kg (色彩選別含)	1,250円／30kg 1,500円／30kg (色彩選別含)
畔ぬり	80円／m	80円／m

- *必ずお互いで話し合い、納得できる料金を決めてください。

◎農地の動き (令和5年4月から令和6年3月)

申請・届出区分	件数	面積 (m ²)	申請・届出区分	件数	面積 (m ²)
農地法 第3条	24	30,206	農地形状変更	7	7,268
農地法 第4条	5	4,154	農地形状変更(畔取りのみ)	9	12,400
農地法 第5条	13	13,651	利用権設定	65	169,027

女性農業者への インタビュー

与謝野町滝の『有あつぶるふあーむ』で働く坂中亜利菜さん。高校卒業後、大坂のドッグスクールで訓練士の資格を取得して、トレーナーとして会社勤めをされていましたが、「子どもの頃から興味のあつた農業に携わってみたい」との思いがあり、以前から親交のあつた(有)あつぶるふあーむに勤務させていただくようになつたそうです。業務内容は、椎茸の収穫や春菊・レタス・九条ねぎ等の出荷作業、干し大根を作つたりと沢山のことを行なっています。休み時間には会社にいる馬や牛と散歩したり、自分の愛犬(ペニー)を連れて出勤した時は、一緒に遊んだりしています。

「職場の方も動物が大好きな方が多く、農業や動物と触れ合うことができて毎日が楽しい。」と話してくれました。



坂中さんと愛犬ペニー

京都府農業士認定式

1月30日に京都テルサで令和5年度京都府農業士認定式が開催されました。与謝野町からは太田豊さん（石川中地）が退任され、新たに山崎康則さん（下山田）が指導農業士として認定されました。農業士とは、京都府が将来の地域農業の中核となる農業後継者の確保・育成と活力ある農村社会を目指し、優れた農業経営や健全な農家生活の確立に意欲的・実践的に活動されている農業者を「京都府指導農業士」「京都府女性農業士」「京都府青年農業士」として認定している制度です。町内には山崎さんのほか4名が農業士として認定されています。農業経営等について相談したいことがあれば、指導農業士の皆様に聞いてみてはいかがでしょうか。



太田 豊さん



山崎 康則さん

町内の農業十

井上 晃さん(金屋) 宮本 浩司さん(温江) 伊藤 公博さん(滝)
木村有紀子さん(温江) 山崎 康則さん(下山田)



廣報編集委員

委員長 副委員員 委員員 員員員 员員員 委員員 委員員 委員員

編集後記